

主 文

本件上告を棄却する。

上告費用は上告人の負担とする。

理 由

上告代理人西尾文秀の上告理由について

仮に、訴外Dについての原判示養子縁組が所論のとおり無効であるため、第一審が未成年者である右訴外人につき親権者の指定を脱漏し、原審がこれを補充しなかつたことになるとしても、離婚判決において親権者の指定の脱漏があつた場合には、当該判決をした裁判所が追加判決をすべきものであるから、原判決に右脱漏のあることは上告適法の理由にあたらぬ。論旨は採用することができない。

よつて、民訴法四〇一条、九五条、八九条に従い、裁判官全員一致の意見で、主文のとおり判決する。

最高裁判所第二小法廷

| | | | | |
|--------|---|---|---|---|
| 裁判長裁判官 | 鹽 | 野 | 宜 | 慶 |
| 裁判官 | 栗 | 本 | 一 | 夫 |
| 裁判官 | 木 | 下 | 忠 | 良 |
| 裁判官 | 宮 | 崎 | 梧 | 一 |